



愛着と誇りの持てる「きれいな奈良県」の実現

主担当部局：景観・環境局



岡田の谷の半夏生園（見頃：7月上旬～下旬（御杖村））

目指す姿

奈良ならではの”美しい自然・景観”や”快適な生活環境”を守り・創り・育む「きれいに暮らす奈良県スタイル」を構築・定着させ、「住んで良し」「訪れて良し」の地域づくりを目指します。



●美しく風格のあるまちなみや多様で豊かな自然を

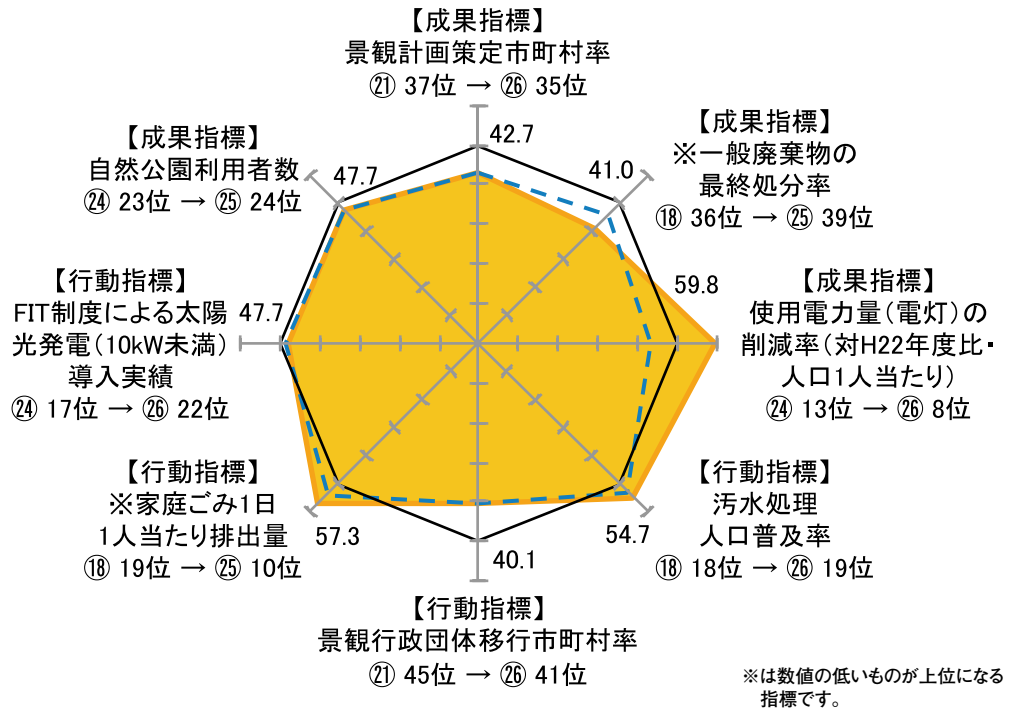
●誰もが安心して暮らせる、住みやすいきれいな生活環境を

守り・創り・育て
ます。

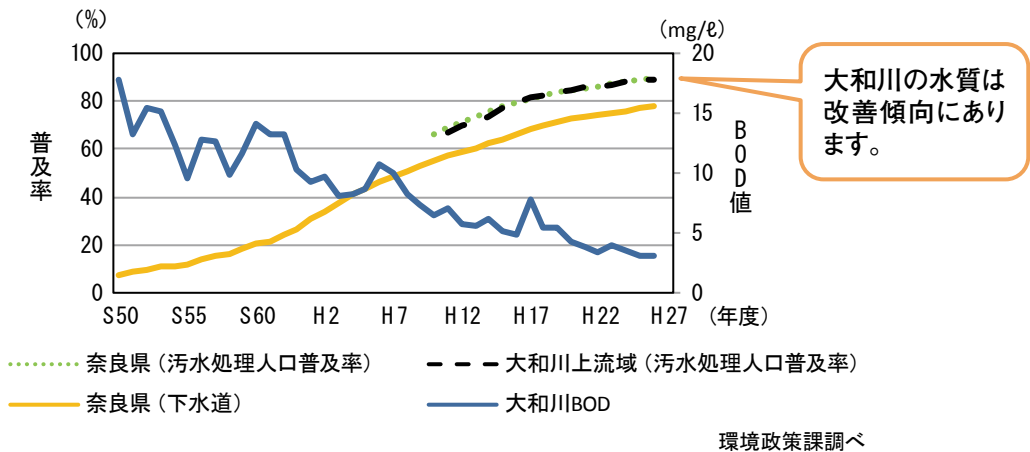
創造

します。

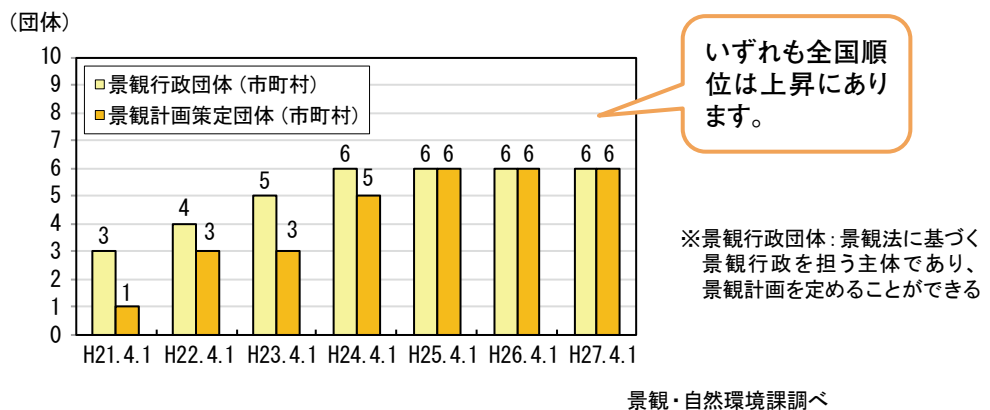
■ 主な指標



汚水処理人口普及率、下水道普及率及び大和川BODの推移



県内景観行政団体及び景観計画策定団体(市町村)数の推移



戦略1

植栽の整備などにより奈良らしい景観づくりを進めるとともに、希少野生動植物の保護などにより生物の多様性を守ります。

主担当課：景観・環境局 景観・自然環境課

戦略目標

- ▶平成31年度までに、奈良県植栽計画に位置付けた**51エリア**すべての**整備に着手**します。(平成26年度：36エリア)
- ▶平成32年度までに、県民の「**生物多様性**」の認知度を**80%**にします。(平成27年度：38%)

取り組み

主要プロジェクト
20

「きれいに暮らす奈良県スタイル」
構築・推進プロジェクト
（「奈良らしい景観づくり」推進）

景観法に基づく建築物外観等への規制誘導

景観資産の登録と活用

景観サポーターとの協働

「なら生物多様性保全ネットワーク」の強化・充実

希少野生動植物の保護

自然公園の利用促進



水上池（奈良市）



オオヤマレンゲ（絶滅寸前種）

工程表

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
「きれいに暮らす奈良県スタイル」構築・推進プロジェクト（「奈良らしい景観づくり」推進）				
◎「なら四季彩の庭」づくり				
・彩り植栽	植栽の整備・維持管理			
・植栽計画の拡充	エリアの追加・拡大、イメージ図等の作成			
・植栽計画の広報・普及	シンボルマークプレートの設置			
	植栽情報誌の発行			
・市町村・地元団体等の支援	植栽整備に係る補助制度の運用			
	協働管理に係る支援制度の運用			
	エリア協議会等の設立支援			
◎都市・沿道景観の形成				
・広域幹線沿道における屋外広告物の規制等による取り組み	違反対策に係る市町村の支援			
・広域幹線沿道における屋外広告物のガイドライン等による誘導	協議会で検討			
	ガイドラインの作成・解説			
	誘導			
・無電柱化の推進	修景に係る補助制度の運用			
平城宮跡周辺	工事実施			
奈良公園周辺	工事実施			
飛鳥周辺	工事実施			

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
景観法に基づく建築物外観等への規制誘導				
◎制度運用	景観計画に基づく届出制度の適切な運用			
	景観計画の検証・見直し			
景観資産の登録と活用				
◎登録	募集・審査・登録			
◎普及・活用	パネル展示等			
◎眺望スポットの整備	標柱等の整備			
景観サポーターとの協働				
◎制度運用	登録・育成・協働（植栽計画関連事業等へのマッチング等）			
「なら生物多様性保全ネットワーク」の強化・充実				
◎「なら生物多様性保全ネットワーク」の強化・充実	連携・協働の実施			
希少野生動植物の保護				
◎特定希少野生動植物保護管理事業計画の策定及び保護管理の実施	計画策定・保護管理の実施			
自然公園の利用促進				
◎自然公園の整備と利用促進	施設整備等の実施			

戦略2

生活排水対策をはじめ、3Rや省エネ・節電などの取り組みを促進し、環境負荷を低減します。 主担当課：景観・環境局 環境政策課

戦略目標

- ▶ 生活排水対策を推進し、大和川の環境基準 (BOD値) を達成します。(平成26年度環境基準達成率：85.7%)
- ▶ 平成29年度までに、廃棄物の排出量削減とリサイクルを推進し、家庭ごみ排出量を602g/人・日にします。(平成25年度：634g/人・日) その結果、平成29年度までに、最終処分率を10.3%にします。(平成25年度：12.8%)
- ▶ 平成32年度までに、温室効果ガス排出量を平成17年度比で12.3%削減します。(平成24年度：平成17年度比4.4%増)

取り組み

20 主要プロジェクト
 「きれいに暮らす奈良県スタイル」構築・推進プロジェクト
 (「大和川きれい化」推進、「奈良モデルによるごみ減量化」推進)

温室効果ガス排出量の削減

二酸化炭素吸収源の整備



川の学校 (寺川)

工程表

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
「きれいに暮らす奈良県スタイル」構築・推進プロジェクト(「大和川きれい化」推進)				
◎清流復活への取り組み促進				
・大和川水質汚濁見える化		ホームページ等での公開		
・環境用水の確保		検討・実施		
・合併浄化槽への転換・設置促進、維持管理の充実		設置補助等の実施		
・下水道の整備促進		整備の実施		
・大和川清流復活ネットワークの活動		啓発、清掃等の実施		
◎きれいな水辺空間づくり				
・大和川一斉清掃の開催		継続実施		
・河川愛護活動の促進		活動団体の募集及び活動の見える化の実施		
・良好な河川空間確保のための重点除草		包括的な維持管理マネジメントの実施		
・奈良県山の日・川の日啓発活動の推進		継続実施		
「きれいに暮らす奈良県スタイル」構築・推進プロジェクト(「奈良モデルによるごみ減量化」推進)				
◎ごみ処理広域化の促進		財政・技術的支援の実施		
◎3R(リデュース・リユース・リサイクル)の促進				
・ごみ資源の循環的利用の促進(奈良モデルプロジェクトの推進)		市町村広域連携の検討		

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
◎災害廃棄物処理対策の推進	計画策定	教育・訓練の実施		
◎不法投棄対策の強化				
・不法投棄・使用済家電等対策の強化(奈良モデルプロジェクトの推進)		指導等の実施		
温室効果ガス排出量の削減				
◎多様な再生可能エネルギー等の普及拡大		整備の検討・推進、導入支援等		
◎奈良の省エネ・節電スタイルの推進		節電スタイルの定着、整備推進、導入支援等		
二酸化炭素吸収源の整備				
◎適切な森林整備(間伐)の推進		整備等の実施		
◎県産材の利用促進(県産材住宅等)		公共建築物での県産材利用等		

これまでの成果

★「なら四季彩の庭」づくりについて、平成26年度までに整備に着手した36エリアに加えて、新たに**1つのエリア**で**整備に着手**しました。

特定希少野生動植物の保護を図るため、**保護管理事業計画**を**順次策定**しています。(計画の策定 平成21年度:0→平成27年度:5(ニッポンバラタナゴ、カスミサンショウウオ、ツクシガヤ、ナゴヤダルマガエル、オオミネイワヘゴ))

世帯当たりの電力消費量は**減少**しています。(平成18年度5,903Kwh/年→平成25年度5,536Kwh/年)

家庭ごみ1人1日当たりの排出量は、**減少**しています。(平成18年度739g/人・日→平成25年度634g/人・日)

主な指標の動き

■よくなっている指標

景観計画策定市町村率

2.6%

(平成21年度 全国37位)



15.4%

(平成26年度 全国35位)

各市町村において意識が醸成されてきた結果、全国順位は高くないものの、景観計画策定市町村率が上昇しました。

※一般廃棄物の最終処分率

14.2%

(平成18年 全国36位)



12.8%

(平成25年 全国39位)

全国順位は低下しているものの、家庭ごみ1日1人当たりの排出量が少なくなったことなどから、下降傾向にあります。

■変化が見られない指標、低下している指標

自然公園利用者数

14,163千人

(平成24年度 全国23位)



14,047千人

(平成25年度 全国24位)

国立公園では減少しているものの、県立自然公園では増加しており、合計では、自然公園の利用者数、全国順位とも、ほぼ横ばいで推移しています。

※は数値の低いものが上位になる指標です。



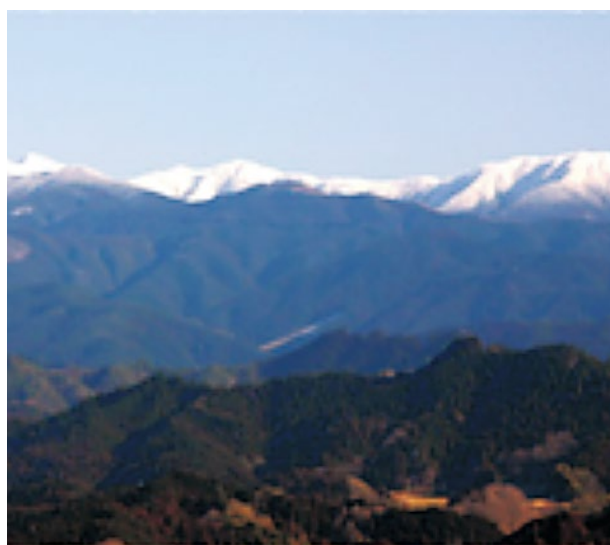
佐保川・奈良図書館情報館付近（奈良市）



丹生川上神社（中社）社前の高見川（東吉野村）



中戸新池から眺める秋の紅葉（葛城市）



大峰山脈が眺望できる宇陀松山城（宇陀市）